

新

しい時代の学びの環境整備

文部科学省が、検討を支援します！

人口動態を踏まえると、
どのような施設を整備するのが、

ムダなく効果的？

少人数学級、GIGAスクール構想、
新しい生活様式、

今のままの教室でいいの？

多様な学習活動を
支えることができるのは、

どのような創造的空間？

令和3年度
文部科学省委託事業

新しい時代の学びの環境整備 先導的開発事業
「令和時代の学校施設スタンダード」となる施設整備モデルの構築に向けて

上記の諸課題をはじめとした

新しい時代の学びに対応した施設環境を発案・具体化する

基本計画の策定を支援します※

※ 課題は、どれか1つを解決するのではなく、
総合的な解決を図った基本計画の提案が必要

学校設置者は、コンサルタント等と連携し、
学校建築や学校教育の有識者、学校関係者、地域住民、
首長部局等を交えた協議会を設置し、

基本計画等の策定、計画・設計プロセスの整理を実施します

有識者の派遣や
紹介できます！

追加で3～4事例程度、選定予定！

追加公募締切 7月2日(金) 正午

公募HP：<https://pf.mext.go.jp/gpo3/MextKoboHP/list/kpdispDT.asp?id=KK0011077>

背景

Society5.0時代・ポストコロナ社会において、ICTを活用しつつ、対面指導と遠隔・オンライン教育を最適に組み合わせた指導を充実していくなど、全ての子供たちの可能性を引き出し、個別最適な学びと協働的な学びを実現していくことが求められています。

予算

文部科学省では、新しい時代の学びに対応した施設環境の整備モデルを構築するため、最新の知見等も踏まえた先導的なモデル研究を実施するべく、必要な経費を予算案に盛り込んでいるところです。

1件あたり5百万円を上限に、合計で3～4件程度を想定しています。
※既存施設の改修と、新築で同数程度をイメージ

募集

令和3年7月2日12時まで事業を実施する**学校設置者等を募集**しています。**学校施設整備を構想中の設置者におかれては、積極的に本委託事業への応募をご検討**いただけますようお願いいたします。

公募HP：<https://pf.mext.go.jp/gpo3/MextKoboHP/list/kpdispDT.asp?id=KK0011077>

事業内容

- 学校設置者がコンサルタント等と連携し、学校建築や学校教育の有識者、学校関係者、地域住民、首長部局等を交えた協議会を設置し、基本計画等の策定、計画・設計プロセスの整理を実施。
※文部科学省の有識者会議委員（学校建築、学校教育の専門家）もアドバイザー等として派遣
- 国は、本事業を通じて、新時代の学びに対応した学校施設の計画・設計事例を蓄積、横展開を図る。



公募対象

- (1) 国公立の小中学校等の設置者
- (2) (1) 以外の法人（特定非営利活動法人、民間企業等）
※ (2) の場合、計画策定の対象校の学校設置者と連携して実施

テーマ

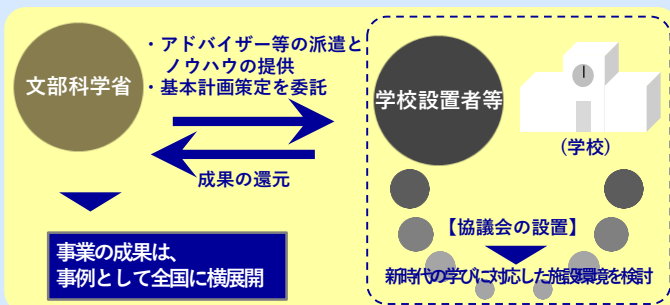
以下の視点（例）を踏まえた新たな学校施設モデル研究を募集

- ・少人数による指導体制への対応を含め、個別最適な学びと、協働的な学びを実現する施設環境の整備
- ・多様な学習活動に対応する施設環境の整備
- ・新しい生活様式を踏まえ、健やかに学習・生活できる環境の整備
- ・人口動態等を踏まえた効率的・効果的な施設環境の整備

上記のほか、学校の特色・魅力を引き出す創意工夫をプラス

成果物

新しい時代の学びに対応した学校施設モデルの基本計画及びビジュアルイメージ（学びのイメージ含む）



プロセス

